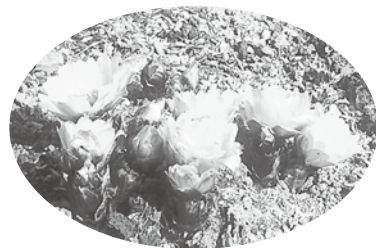




福寿草



発行：社会福祉法人辰野町社会福祉協議会・辰野町ボランティアセンター・情報紙編集委員会 TEL.41-5558



今月でボランティア情報紙「福寿草」300号となりました！

昭和61年11月に第1号が発行され今月300号となりました。本当に多くの方に関わっていただけて発行することができています。心から感謝申し上げます。発行当初から、読み手が一見で温かな優しい印象を受けていただけるよう鉛筆で手書きにこだわって作成されていましたが、現在はパソコンでの作成となっています。

また、ボランティア団体の情報紙編集委員会により、内容の検討や仕分け作業が行われ、隔月発行で町内全戸配布でしたが現在は、事務局が主になり年11回、町内回覧（1月号は全戸配布）で発行しています。形は変わってきましたが、これからも、親しまれる情報紙を作っていきたいと思いますので、ご意見ご感想等お寄せいただき、ご協力をよろしくお願いいたします。

～「福寿草」で振り返る初めの一歩～

◆題字の「福寿草」は新町の故松田公正さんの字です。

◆第80号（平成12年2月）から表紙にボラセンキャラクター“リボラ”が登場！
リボラはボラセンオープン（平成11年12月）に際し公募。辰中生の川口さんの作品が採用されました。名前は福寿草100号記念（平成14年4月）に際し公募。川島の百瀬さんが名づけ親です。



◆4コママンガ“にゃんボラン”は100号記念紙から登場！200号記念紙には、それまで謎となっていた作者の一本橋渡先生へのインタビューを掲載



◆ボランティア情報ボードは平成14年8月に行政、民間団体、学校、事業所、企業などが連携・協働し、ボランティア活動に関する情報を地域に発信し、ボランティア活動を推進しようと町内各所に設置されました。現在約50ヶ所に設置されています。

編集委員として発行に関わってくださった方にインタビュー

毎月センターでの編集委員会。そこで「福寿草」作りの話し合いが楽しくて話題が膨らみ過ぎて内容が逸れていく事もたびたび…。登録されているボランティアグループへの取材は慣れない事もあり大変だったけど今では思い出です。「つぶやき」は今では関わっている人が多くなり楽しみです。 Sさん

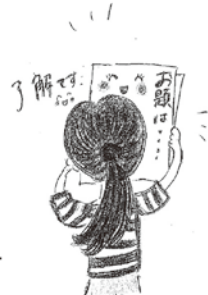
毎月かわいいイラストを描いてくれている方を紹介します

「福寿草」300号おめでとうございます。

“辰野町のボランティア広報のお手伝いをするボランティア”をさせて頂いている遠藤里久美と申します。現在は県外在住ですが、生まれも育ちもお隣の箕輪町です。

月に一度。いくつかのお題（例えば「お蕎麦を打っているおじさん達」や「つぶやきの原稿の内容」というような）が入った封筒が自宅の郵便受けに届き、それに合いそうなカットを考えてポストに投稿…というラインやメールの令和の時代にお手紙方式という少々アナログなやりとりでお世話になっています。おたよりの文章に合うちょこっとしたイラスト依頼の声掛けがきっかけでしたが、気が付けば13年！こんなに長くお願いしていただけのことに感謝です。ありがとうございます。読む人の心が楽しくなりますようにと思いながら描いています。

遠藤里久美



「福寿草」編集に関わったことで仲間が出来、今でもつながっています。全戸配布の仕分け作業は楽しかったです。編集後記に“つぶやき”と名付けたのは良かったと思います。ふれあい広場の記事に使う写真を本当にたくさんの中から選ぶ作業が思い出に残っています。 Kさん



ボーイスカウトのみなさんが ボラセンの窓ふきをしてくれました

今年度は、コロナウイルス感染症拡大防止のため、ボラセンの大掃除が中止となり、窓の汚れが気になっていたところ、ボーイスカウトのみなさんが、窓ふきをして下さいました。とてもきれいになって気持ちが良いです。



ハロウィン用にバターナッツを 町内の全保育園・幼稚園に届けました

ボラセンショップに野菜を出している K さんから、バターナッツ（南瓜）をたくさん寄付いただき、ハロウィンの飾り用にイラストを描いて町内の全保育園・幼稚園にお届けしました。子供たちが「かわいい」と喜んでくれました。



クラフトテープで ハロウィンのリースを作りました

毎回定員がいっぱいになる程人気のクラフト講座。今回はお化けかぼちゃ、クッキー、キャンディー、黒ネコ、ドクロとハロウィンのアイテムがいっぱい詰まったリースを作りました。次回はクリスマスの飾りを作る予定です。



“座って運動！楽しくケガ無くストレッチ” 定期開催を再開しました

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止していたストレッチ講座を再開しました。少人数で感染に気を付けながら毎月第 3 金曜日の午前中に開催します。次回は 11 月 20 日（金）で、事前申し込みが必要です。



辰野町はたの里
世代間交流センター

茶の間

通信 74

TEL / 0266-41-2180
FAX / 0266-41-2187
月～土・9:00～20:00

11月の折り紙サロンは
「栗と紅葉のリース」を
作ります！



●茶の間ギャラリー 11月4日(水)～11月30日(月)
手織りの会「さき織りと手芸作品展」



●ぬり絵サロン 11月 6日(金) 10:00～11:30

●オレンジカフェ 11月11日(水) 10:00～12:00

●折り紙サロン 11月20日(金) 10:00～11:30

11月の
予定



♥毎週金曜日と土曜日の13:00～20:00は婚活サポート結婚相談日
♥婚活サポート結婚相談のご予約は月曜日から土曜日、随時承ります！
お気軽にご連絡ください！
専用携帯番号 090-5431-7552

※上記の予定は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等により変更・中止になる場合がありますので、ご了承ください。

地域の方に学ぶ クラブ活動

両小野小学校

両小野小学校では、今年度も、学校支援ボランティアの方を講師としてお招きし、地域に伝わる遊びやものの作りを体験しました。子どもたちの感想とともにご紹介します。

たこあげクラブ



たこが高くあがりました。たこができあがった時は、本当にうれしかったです。(4年)

太鼓クラブ



「たのめばやし」をサッとたたけるくらい、うまくなりました。(5年)

百人一首クラブ



いろいろな人と百人一首を楽しめて、またやってみたいと思いました。(5年)

ふるさと料理クラブ



作った料理を家で挑戦したら、おいしくできました。一人で作れる料理を学べてよかったです。(6年)

木工クラブ



作った木のお皿を家で使ってみたら、とても使いやすかったです。(4年)

手芸クラブ



はじめてだったけど、楽しく自分らしいぬいものができました。(6年)

昔のあそびクラブ

竹とんぼを作るのが難しくて大変だったけど、作っているときはすごく楽しくて、普段できない経験だと思いました。(6年)



お知らせ掲示板



お問い合わせ・お申し込みは

ご意見・ご感想を
お寄せください

辰野町ボランティアセンター
〒399-0426 長野県上伊那郡辰野町宮木城前 2674-1
TEL (0266) 41-5558 FAX 41-3922
平日午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分
e-メール volunteer@tatsunomachi.jp

ボランティア情報紙「福寿草」をご希望の方は辰野町ボランティアセンターにありますのでお気軽にお出かけください。

城前の桜の落ち葉有効利用協力者募集！

城前の桜の落ち葉を持ち帰り、堆肥等に利用しませんか？辰野中学校の生徒さんや地元住民の方が掃き集めて下さっています。

協力者の方は登録制で指定日に落ち葉をお持ち帰りいただきます。事前申し込み後、持ち帰りルールの説明を聞いていただきます。

お申込み・問い合わせは

辰野町ボランティアセンター内
城前のサクラ見守り隊まで



被災地応援物産展&お楽しみクイズを行います！ ～3密を避けるコロナ禍…でも 心だけは密に!!～

ボランティアセンター秋まつりは中止になりましたが、コロナ禍でも出来ることを考えました。

被災地応援物産展

今年は辰野町の友好都市で、昨年の台風で甚大な被害を受けた千葉県鋸南町の特産品を主とした物産展を行います。

期 間：11月9日(月)～11月20日(金)の平日
8時30分～17時15分

場 所：辰野町ボランティアセンター
その他：建物内が3密になる恐れがある場合は、入場制限をさせていただきます。



お楽しみクイズ

毎年秋まつりでやっている重さ当てクイズに変わって、今年は体長当てクイズを行います。疫病退散で話題になったアマビエさまがお待ちしています。

期 間：11月2日(月)～11月30日(月)

場 所：辰野町ボランティアセンター
投票箱に必要事項を記入し応募して下さい。期間終了後、正解に近い方5名様に豪華？商品が当たります！



お問合せは
辰野町ボランティアセンターまで

クラフトテープで

クリスマス飾りを作しましょう！

季節のイベントに合わせて開催しているクラフト講座。今回はクリスマス飾りです。

日 時：11月25日(水) 13時～15時

参加費：350円

定 員：10名

持ち物：先の尖ったはさみ

洗濯バサミ5個

ラジオペンチ・目打ち

お申込みは辰野町ボランティアセンターまで



つたわるにほんご講座開催のお知らせ

ちきゅうじん ネットワーク in たつのは、
地球人ネットワーク in たつのは、「つたわるにほんご講座」を開催します。外国人と話す機会のある方、興味のある方はぜひご参加ください。

日 時：11月8日(日)・11月15日(日)

両日とも13時30分～15時30分

場 所：辰野町ボランティアセンター

講 師：佐藤佳子先生

主催者：地球人ネットワーク in たつの

後 援：辰野町

お申込みは辰野町ボランティアセンターまで

福寿草 300号記念特別企画

ボラセンオリジナル 粗品プレゼント

ボランティアセンター窓口で「300号見たよ！」とお声掛け下さい。先着100名様に粗品を差し上げます。お一人様1回限り有効です。プレゼント期間は令和2年11月末までの平日8時30分～17時15分です。

次回のつばやきは
垣内朋美さんです。

有賀 純



息子が高三になり、この先家族で過ごす時間が減るであろうと、旅行に行きたいと思っていた。が今年のコロナ禍により、叶わず秋を迎えた。思い出作りをしたかった。しかし自粛モードの中、揃って家で過ごす事も多く、並んで食事をした、同じテレビを見て笑う当たり前の時間もまた貴重な時間と感じる様になって来た。色々な事があった息子だが、来春には親の手を離れ自分の足で生きて行くという選択をした。成長を嬉しく思いつつも、私の方が手を離せるのか。笑。後半、思い出を重ねつつ、手を離せるよう気持ちを作って行きたいと思う。

つばやき